

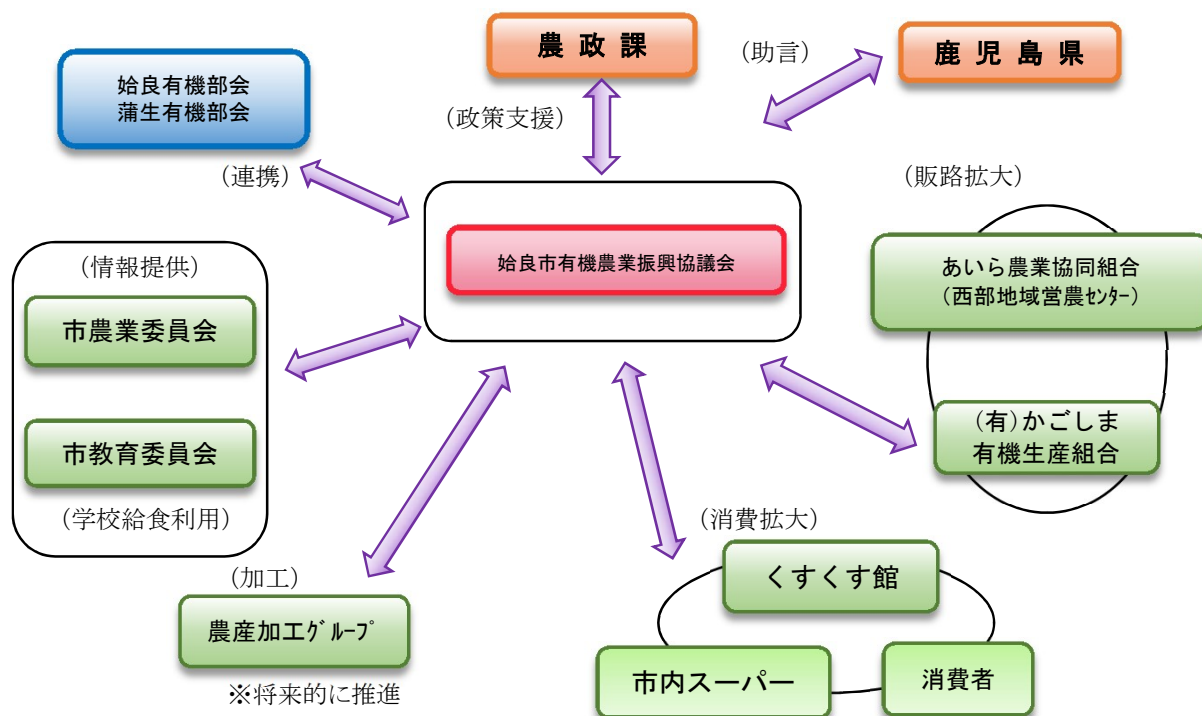
始良市有機農業実施計画

1. 市区町村			
始良市			
2. 計画対象期間			
令和	7年度	～	令和 11年度
3. 対象市区町村における有機農業の現状と5年後に目指す目標			
ア 有機農業の現状 始良市は、鹿児島県本土の中央に位置し、別府川、網掛川の両流域に広がる肥沃な土壌と温暖な気候条件のもと、始良、蒲生地区は主に水稻が、加治木地区は施設園芸や露地栽培が盛んである。 有機農業の取組は、昭和50年代から始良地区、蒲生地区で取組みが始まり、循環型農業の実践と推進を行い、現在では市内全域にて様々な品目の有機農産物が生産されている。 その一方で、高齢化による担い手不足や、自然災害や鳥獣被害の増加、生産資材の高騰及び農産物価格の低迷など、農業を取り巻く環境は一段と厳しいものとなっている。 この状況の中、農業や地域の将来を見据え、持続可能な食糧システムの構築に資する取組として現在行われている有機農業をさらに推進する。地域の有機資源を活用した環境にやさしい農業生産及び消費を拡大し、オーガニックなまちづくりに取り組むことで環境汚染や人口減少等の様々な課題の解決を目指す。			
イ 5年後に目指す目標			
(1)有機農業の面積拡大	R7	26ha	→ R11 28ha(+10%)
(2)有機農産物の販売量拡大	R7	231t	→ R11 254t (+10%)
(3)有機農業者の増加	R7	22名	→ R11 24名(+10%)
4. 取組内容			
ア 有機農業の生産段階の推進の取組 (1) 慣行農法と比べ生産性の確保が難しいことが営農定着の課題となっているため、有機農業を目指す新規就農者や慣行農法から転換を希望する農家に対し、先輩有機農家や関係機関と協力し、相談や情報提供、有機JAS取得などへのサポート体制を作り、有機農家数の増加を目指す。 (2) 有機農業は気象条件や病害虫の影響を非常に受けやすく、また除草剤が使用できないため雑草による減収が見られる。そのため、高品質かつ安定的な収量を確保するために技術支援が重要であり支援の確立を目指す。また、環境負荷軽減や生産コスト低減、地力維持を図るため、地域資源の利活用を推進する。 (3) 少量多品目での生産を行っているが、新たな品目への取組について取組めていない状況である。有機農家が試験作を行い栽培技術の学習や研修会を行えるよう目指す。			
イ 有機農業で生産された農産物の流通、加工、消費等の取組			
(1) かごしま有機生産組合が運営する「地球畑」や市内JA、始良市物産館「くすくす館」において出荷する。学校給食や市内スーパーと連携して有機農業で生産される農産物の販路を拡大し、市内の消費者が容易に有機農産物を入手できる環境を作る。 (2) 有機農業に関する情報発信とPR活動を積極的に行い、有機農業や有機農産物に対する理解を深めることで、消費拡大に繋げる。			

5. 取組の推進体制

ア 実施体制図

※実施に必要な組織、委託先等を記載すること



イ 関係者の役割

- 鹿児島県、始良市農政課、始良市有機農業振興協議会
「始良市有機農業推進計画」に基づく事業に必要な事務・政策支援に関すること
- 始良市農業委員会
有機農業者への農地のあっせんや有機農業団地づくりに関すること
- 始良市教育委員会
市内で生産された有機農産物の給食利用及び食育に関すること
- 始良有機部会・蒲生有機部会
生産者グループ。生産品目及び供給に関すること
- あいら農業協同組合(西部地域営農センター)
生産資材および農産物流通に関すること
- (有)かごしま有機生産組合
農産物流通に関すること
- 始良市物産館 くすくす館
有機農産物のPR及び消費拡大に関すること
- 農産加工グループ
農産加工及び農産加工品のPRに関すること

6. 資金計画

別紙のとおり

7. 本事業以外の関連事業の概要

新規就農者に対しては奨励金を交付し、就農後の資金面を補助している。

8 みどりの食料システム法に基づく有機農業の推進方針について

鹿児島県有機農業推進計画及び始良市有機農業推進計画に沿って推進を行う。

9 その他(達成状況の評価、取組の周知等)

○5年間の資金計画

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
区分	1 生産 950千円 (内訳) ・有機作物試験作 810千円 ・有機JAS取得 140千円	1 生産 610千円 (内訳) ・有機作物試験作 470千円 ・有機JAS取得 140千円	1 生産 345千円 (内訳) ・有機作物試験作 245千円 ・有機JAS取得 100千円	1 生産 295千円 (内訳) ・有機作物試験作 245千円 ・有機JAS取得 50千円	1 生産 295千円 (内訳) ・有機作物試験作 245千円 ・有機JAS取得 50千円
	2. 流通、加工、消費 2090千円 (内訳) ・有機農産物の普及 1520千円 ・有機農業PR 570千円 ・農業体験 検討・協議	2. 流通、加工、消費 280千円 (内訳) ・有機農産物の普及 240千円 ・農業体験 40千円 ・有機農産物の加工 検討・協議・推進	2. 流通、加工、消費 280千円 (内訳) ・有機農産物の普及 240千円 ・農業体験 40千円 ・有機農産物の加工 検討・協議・推進	2. 流通、加工、消費 280千円 (内訳) ・有機農産物の普及 240千円 ・農業体験 40千円 ・有機農産物の加工 検討・協議・推進	2. 流通、加工、消費 280千円 (内訳) ・有機農産物の普及 240千円 ・農業体験 40千円 ・有機農産物の加工 検討・協議・推進